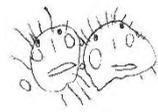


いっぽだより



はじめのいっぽ弥生

平成27年6月

夏至を過ぎたとはいえ、近頃は冷えびえとした日が多く、太陽が恋しくなる今日この頃ですが、いかがお過ごしですか。今月も様々な活動に取り組み、子ども達の生き生きとした笑顔もたくさんはじけました。夏休みも、心身共に楽しく過ごせるような活動を計画しておりますので、ご報告いたします。



7月の予定

日	いっぽ行事等	その他
7/4 (土)	岩内にて、畑の草抜き 岩内仙峡でピクニック	長袖、長ズボン、帽子、汚れてもいい靴の準備
7/10 (金)	スライム作り ※小学生放課後	
7/11 (土)	茶話会	いっぽにて
7/14 (火)		職員会議 (午前)
7/18 (土)	紙ひこうき講習会	グリーンプラザにて
7/25 (土)	夏休み突入 クッキング	
7/28 (火)	防災訓練	共催：帯広市、消防署
7/30 (木)	カスタネット作り	はぐく〜む



佐々木浩治氏を迎えた座談会

さて、6月27日(土)、足寄町子どもセンター長の佐々木浩治氏を迎え、鉄南コミセンにて座談会を開催いたしました。心が晴々するような語り口が大好評だった昨年の講演会に引き続き、今年も継続して勉強させて頂きたく今回の運びとなりました。

少人数の参加ながら、その分一人ひとりが、普段抱えている悩みや思いを打ち明けることができました。それぞれの発言に対し、先生はざっくばらんな口調ながらも、きちんと気持ちを受け止め、背中をポンと押してくれるようなお話をしてくださり、何とも言えない爽快感でいっぱいの時間でした。

内容の詳細は、次ページに記載してありますので、日々の指針にしてみたいかがでしょうか。

<佐々木浩二先生 座談会>

座談会の中で話題になった、様々な困り感との向き合い方をまとめました。

「できたかどうか」より、「頑張った気持ち」を受け止めてあげることが大事

「学校に行きたくない」と親に言えるのは、それだけ親子間の信頼関係が築けているということ。時には「そっか、じゃあ休んじゃおうか」と心をほぐしてやり、学校を遅刻しても、早退したとしても『少しでも学校に行けたね、よく頑張ったね』と、気持ちを受け止めてあげれば、そのうちに、子どもはだんだんと前を向けるようになる。

家を「学校の延長線」にしない

子どもは学校で十分頑張っている。だから、無理に『宿題しなさい』などとしかかって、学校での大変だった記憶を呼び覚ますと、ますます学校が嫌いになる。あくまで、家は子どもの心が休まる場所である。

「事実」を短く明確に伝えること。余計な例え話は混乱するだけ

良かれと思って、事細かに「〇〇したあとに△△をやって◇◇になったら□□してね」など、長々した説明や例え話をしていませんか？こうした話は、要点がつかみにくく、かえって子どもが混乱するだけ。「〇〇してね」「××はだめ」と、短く、意図を明確に伝えることが肝心。

「10年後くらいにできればいいや」くらいの気持ちで

体力も筋力も、段階を追ってついてくる。あせってその段階を無視してやらせても、失敗してその子の自信を奪い、プライドを傷つけるだけ。だから、何事も『10年後くらいにできればいいや』くらいの気持ちでフォローしながら、気長に付き合っていこう。ある日突然、案外あっさりクリアできるものです。

実体験を通して、お金の価値を学ぶ

お金を計算したり、見通しを持って管理することを口で教えるのは難しいが、「何円あれば〇〇が買える」「1か月千円で、1回百円のゲームをするなら、10回に分けたほうが長く楽しめる」と気づく…。などの実体験を通し、その価値を理解していくことができる。経験あるのみ！

「ちから対ちから」は失敗する

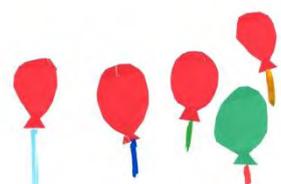
暴れる子に対して「ちから」で押さえつけると、抑圧されて行動が悪化する。大切なのは、「なぜ暴れるのか」という原因に向き合って寄り添うこと。原因が解消されれば、その子は驚くほど穏やかになる。

「働いたからお小遣いをあげる」と、「お小遣いが無ければ働かない」人になってしまう

大切なのは、お手伝いの報酬が「お小遣い」ではなく、「人の役に立つ喜び」だと学ぶこと。そうした『社会的承認』をされて、ほめられて育った子は、真面目で、あきらめずに楽しく働く大人になる。

ゆっくり、じっくり、君は君らしくいればいいよ

どんな場合でも一人ひとりの特性は違う。幼児期から中学生まで、各年齢で抱える悩みは様々だけれど、『ゆっくり、じっくり、君は君らしくいればいいよ』と受け止めるだけで、大人も子どもも、幸せになれる。





6月の療育シーン（幼児編）



毎月第3水曜日、午前中に行っている「親子でいっば」。今回は、子ども達の様子をまとめたムービーを見た後、みんなで河川敷を散策しました。回を重ねるごとに、お母さん達も子ども達も雰囲気慣れ、笑顔で話しながら情報交換をしていました。

その日の天候に合わせて、異年齢交流や夏の遊びなどを楽しみ、五感をフル活用して日々を過ごしています。



「♪ありさん、どこに行くのかな～♪」

「わあ、砂場をはだして歩くと気持ちいい～！」「お水を混ぜたら、お団子が作れるよ」

「大きな葉っぱでかくれんぼ！」「みーつけた！」

何気ないことでも、ゆっくり、じっくり、ていねいに、その子が納得するまで探索活動をすることで、脳に心地よい刺激が伝わり、豊かな感性が育まれます。



たっぷり活動した後の食事は、格別においしい！子ども達の食欲も旺盛です。

♪おべんとおべんと嬉しいな～♪の歌を歌い、みんなで手を合わせて「いただきます」をすると、ものすごい集中力でムシャムシャ、パクパク！友達と一緒にだから、楽しくて、嬉しくて、「おかわり～」が部屋中に飛びかいます。

食後の掃除もお任せ！みんなで絵本を楽しむなど、連帯感が満点の幼児チームです。



6月の療育シーン（小・中学生編）



「食事」の大切さを意識した療育への取り組み、軽快な音楽に合わせての『手（足？）作りうどん』や、行事に向けてのお買い物。できる人ができる所で、人を喜ばせようと経験を積み重ねています。



♪やっほー！「手作りの、リヤカータクシーに乗りませんか？」

『いっば広場』は、笑顔ではじけております！

学校でいっぱい頑張っている小・中学生たちも、いっばでのびのび、心と体を解放。人形劇も、ほとんどアドリブでハチャメチャだったけど、それがまた、見る人に大ウケなのでした！



「何作ってるの？」と、興味津々の幼児チーム。なんと、より先生のお手製、流しそうめん用の台でした！先日、小中学生を中心に、試運転。天候にも恵まれ、最高の味でした。

幼児にも、地域の人にも、お世話になっている人みーんなに食べてもらいたいなあ…。「いっばまつりをしよう！」と一緒に盛り上がり、計画の話し合いでは、何と意見が次々4の種類も出ました！8月に開催予定なので、乞うご期待です！



歌っていたら、何だか楽しくなってきた！誰からともなく、肩を組んで合唱です。さあ、みんなで力を合わせて頑張るぞ！
エイ、エイ、オー！！



お知らせ

● 夏祭りの実施について

一気に盛り上がった『いっば夏まつり』の話し合いですが、

8月11日(火)、12日(水) 10:30~13:00の予定で、二日間にわたり、一人ひとりが主役になれるようなイベントを計画中です。かげの力として、お手伝いして頂ける方、ボランティア募集中で〜す♪(詳細は、後日お知らせします)

● 個別面談のお知らせ

個別指導計画書の作成期間に伴い、個別面談を行っております。5月~7月にかけて、各ご家庭に日程調整の確認のため、順次連絡させて頂いております。ご協力、よろしくお願いいたします。

● 受給者証の記入・コピー

新しい受給者証が届いているかと思っておりますので、当所で必要事項の記入、およびコピーを取らせて頂きますので、一度提出をお願いいたします。

夏休みの過ごし方

○幼児は、通常通り10:00~12:30の活動といたします。

○小・中学生の活動内容は、以下の通りです。

10:00~ 課題学習

10:30~ 課外学習

12:00~ 昼食

自由時間

※13:30以降は、保護者が就労されている家庭を中心とした日中一時支援の利用となります。

※ちなみに…



このマークは、Kちゃんが描いてくれました♪